

一誌一句(受贈誌9・10月号他より)

米田 透 抄出

序破急の破の欠けてゐる猛暑なる

(四季)

松澤 雅世

恐竜の食べ残しかや夏の菌朶

(氷室)

尾池 和夫

並び寝のひとの寢息や休暇果つ

(雪解)

古賀 雪江

舷に竜神おわす桜どき

(縹)

花房八重子

秋日傘まわせは何か変わるかも

(波)

山田 貴世

八方に伸びる地下鉄蜘蛛の糸

(暁)

桑田 和子

マンゴーの紅那覇の海越えて来し

(山繭)

宮田 正和

さるすべり蕪村の白を浴びにけり

(雲取)

鈴木 太郎

ベネチアの祠のマリア青水無月

(WA)

上地 安智

炎天のまつただ中を陸上部

(ハンザキ)

橋本 石火